

# 敬語

敬語とは……………

相手を尊敬・尊重しようとする気持ちの表れとしての言葉、言葉遣い。

敬語のレベル

1	まずは丁寧な話そう。	丁寧語
2	相手の動作などは、別の表現にしよう。	尊敬語
3	自分の動作も別の表現にして、相手との格差を大きくしよう。	謙譲語

## 1 (丁寧語) …… 敬語の基本。会話のムードを丁寧に。

「ます」「です」「でございます」を文末に。 明日は体育祭だ。 明日は体育祭です。 すぐに帰る。 すぐに帰ります。
「お」「し」「を」を名詞の頭に 菓子 お菓子 飯 飯

## 2 (尊敬語) …… 話の相手や話題にしている人を、直接高めて表現する。

敬語動詞 「言つ」「おっしゃる」のように、尊敬専用の動詞を使う。 れる・られる(尊敬の助動詞) 動詞の後ろにつける。「ア」をはさんで「れる」「をつける」気持ちにな れば、間違いがない。 「答える」「見えるアれる」「答えられる」 「見る」「見るアれる」「見られる」 お になる。「」になる。 「招く」「お招きになる」「搭乗する」「ご搭乗になる」 相手に関するものに「お・ご」をつける。 「兄弟」「兄弟」「実家」「実家」
--

## 3 (謙譲語) …… 自らを低める表現。それによって相手を間接的に高める。

敬語動詞 「聞く」「承る(うけたまわる)」「行く」「伺(うかが)う」 お する。「」する(いたす・もうしあげる)。 「招く」「お招きする」「お招きいたす」「お招き申し上げる」 謙譲を表す接頭語・接尾語…………… 私ども・小生・粗品・拙宅
---

